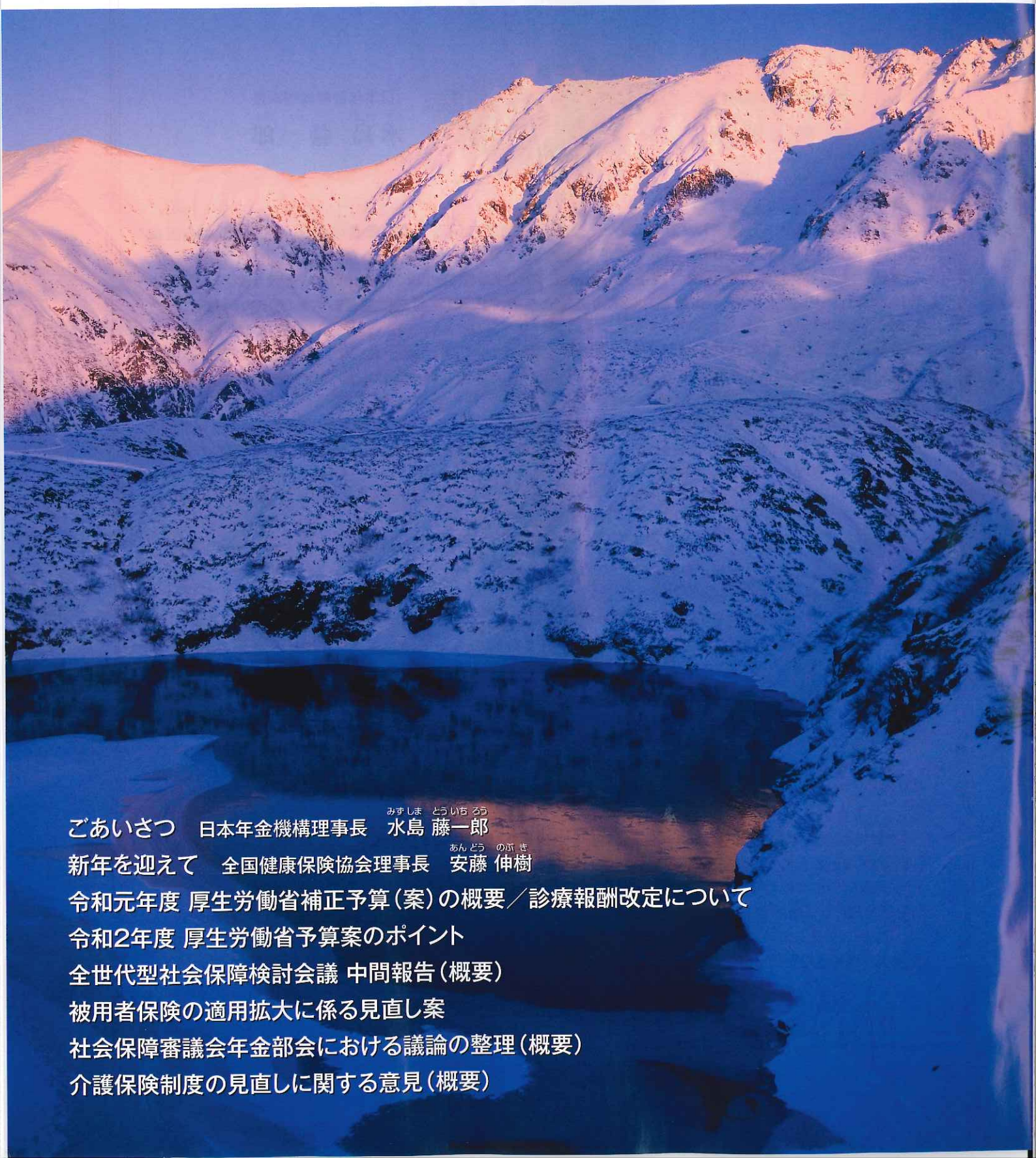


月刊 社会保険 2

2020 VOL.835

一般社団法人
全国社会保険協会連合会



ごあいさつ 日本年金機構理事長 みずしま どういちろう 水島 藤一郎
新年を迎えて 全国健康保険協会理事長 あんどう のぶ き 安藤 伸樹

令和元年度 厚生労働省補正予算(案)の概要／診療報酬改定について

令和2年度 厚生労働省予算案のポイント

全世代型社会保障検討会議 中間報告(概要)

被用者保険の適用拡大に係る見直し案

社会保障審議会年金部会における議論の整理(概要)

介護保険制度の見直しに関する意見(概要)

ごあいさつ	日本年金機構理事長 水島 藤一郎	2
新年を迎えて	全国健康保険協会理事長 安藤 伸樹	3
令和元年度 厚生労働省補正予算(案)の概要／診療報酬改定について		5
令和2年度 厚生労働省予算案のポイント		6
全世代型社会保障検討会議 中間報告(概要)		8
被用者保険の適用拡大に係る見直し案		13
社会保障審議会年金部会における議論の整理(概要)		14
介護保険制度の見直しに関する意見(概要)		16
社会保険・労働保険の手続きと届出様式 第10回 労働者死傷病報告(死亡・休業4日以上の場合)	監修／社会保険労務士法人SKMオフィス	18
年金・健康保険委員活動報告 委員会活動について思う	堀江工業株式会社取締役総務副部長 鈴木 英長	20
書評 会田 薫子 著『長寿時代の医療・ケア—エンドオブライフの論理と倫理』		22
持続可能な社会の扉を開けた人たち 第10回(後編) 命をつなぐ文化を日本から世界に、そして未来に拡げる。	神奈川県立保健福祉大学学長 中村 丁次 株式会社朝日エル会長 岡山 慶子	23
日本とは異なるイタリアの高齢者事情 第10回 Happy Ageing 幸せに歳をとる	イタリア在住ジャーナリスト 茜ヶ久保 徹郎	26
認知症を予防する② 第10回 運動のタイミング／認知機能トレーニング／筋力低下	お茶の水健康長寿クリニック院長 白澤 卓二	28
社会保険Q&Aシリーズ 健康保険編 30／年金保険編 32／介護保険編 34／労働保険編 36	特定社会保険労務士 鈴木 ひろみ	
全社連INFORMATION		38

表紙写真・竹内敏信／イラストレーション・水森亜土／デザイン・STデザイン、(有)フェイム／編集協力・(株)アップルハウス／印刷・(株)エイエヌオフセット

表紙のことば——竹内敏信 「光の響」**「水の風景」**

富山県立山町みくりが池



太陽の光がじんわりと辺りを染める時刻。山脈の頂上を照らす風景は、いつ見ても美しく、そのような時間は長いようで短いと感じる。

私は、自然風景とは刻々と常に変化をするものと考え、機動力のあるカメラを使ってきた。そのため、取材中最も美しいと私自身が考える風景は逃したことはない。

風景は一期一会。この瞬間を逃したら、同じ風景には出会うことはない。いま住む街の風景でも、当然のことながらいえることである。

その変化に気がつくことができるかどうかなのである。

◎ 本誌制作にあたっては、国等からの補助金等を一切受けておりません。

委員会活動について思う



堀江工業株式会社取締役総務副部長
鈴木 英長

●地域の紹介
「日本一広い面積を持ち、気候が温暖で、豊かな自然といで湯に恵まれたいわき市は、首都圏にも近く、国際港を持つ近代都市として、躍進をつづける、若さにあふれたまちであります」。

いわき市民憲章の前文を途中まで紹介しました。

いわき市は、5市4町5村の合併により、昭和41(1966)年10月1日に誕生した福島県の東南端、茨城県と県境を接し、東北地方有数の人口を有するまちです。

15の工業団地を有し、製造業を基幹的産業とする一方で、日本三古泉のひとつに数えられる「いわき湯本温泉郷」や「いわきさらら・ミユウ」などがある小名浜エリアを中心とした観光サービス業など、多様な産業が活発に展開されているまちでもあります。面積こそ「平成の大合併」等で日本一の座を譲りましたが、住みやすさは未だ日本一と自負しています。

寒流と暖流の交わるいわき市の沖合は豊かな漁場で、そこでとれる「常磐もの」と呼ばれる海の幸や、阿武隈高地の山々から供給される山の幸など、ひと味違うおいしさが四季を通じて味わえるのも魅力のひとつです。

また映画「フラガール」の大ヒットにより、いわき市は「フラガール」が生まれ

たまち」としても皆様の記憶に残るまちなったと思います。付け加えればその舞台となった湯本温泉の泉質は、硫黄泉で保温効果や高血圧等にも効果といわれ、また美肌効果があり「美人の湯」として特に女性に人気です。

●事業所の紹介
私の勤務する「堀江工業株式会社」は、明治29(1896)年1月、個人経営により「堀江組」として創業、大正9(1920)年1月5日に「堀江工業株式会社」に改組し、今年で設立100周年を迎えた総合建設業を営む会社です。

古くから国内各所はもとより、中国・台湾など海外にも進出し事業を展開していましたが、技術の蓄積とともに、誰もが躊躇してやらない難工事を次々と完成させることで信用が育まれ、以て地域の発展に寄与することを第一として歩みを進めてきました。

今なお「信用は無限の資本なり」の社是のもと、さらなる地域社会の生活環境の向上に貢献すべく、日々努力を重ねています。特に、未曾有の東日本大震災を経験し、建設業が担わなければならぬ重責を痛感しつつ、郷土の復旧・復興のため全社一丸となって取り組んできました。

これからも地域の皆様から信頼される会社構築に努め、次世代育成支援企

業や女性活躍推進企業など認証企業の名に恥じぬよう、働きやすい職場環境づくりと若手社員の育成に努めていきたいと思っております。

復興五輪と位置づけられた東京オリピック・パラリンピックが間もなく開催されます。奇しくもその節目の年に会社設立100周年を迎えるわけですが、その歴史を胸に先達が築き上げてきた「信用」と「技術」をしっかりと受け継いで、100年企業のさらなる高みを目指し、次の100年に向けて歩みを進めなければならないと思っております。

●委員会活動の紹介

平社会保険委員会は、年金事務所および全国健康保険協会福島支部との連携を図り、社会保険事業の円滑な運営に協力するとともに、被保険者ならびに被扶養者の福祉増進と健康づくりのための事業の実施を活動の柱として、社会保険協会など関係団体と連携して事業展開を行っています。

すなわち「社会保険事務講習会」の開催、「健康づくり事業」の実施、「関係団体との連携による事業の推進」により、事業計画を策定しています。

社会保険事務講習会は年2回開催され、6月には算定基礎届の説明を中心に、社会保険の基礎知識など新人担

当者を念頭に置いた講習会を開催し、秋には健康保険と厚生年金の全般についての重要な点や、要望の多い事項を演題として講習会を開催しています。

健康づくり事業としては、「健康づくりウォーキング」「健康づくりゴルフ大会」「ボウリング大会」を実施しています。

「健康づくりゴルフ大会」は、平社会保険委員会独自の事業として継続していますが、10組にならんとするメンバーが顔を連ね、毎回盛会裏に行われています。また「ボウリング大会」は、より多くの人々の参加を目的とし、1会場から市内2会場に開催場所を増やし実施していますが、各会場とも豪華賞品獲得を目指し、笑顔に包まれよい汗を流し、ゲームを楽しんでいます。

これら事業の結果や様子などは、年2回発行の「平社会保険委員会会報」で委員に周知しています。郵送料などの費用負担軽減のため講習会や行事の申込書にメールアドレスを記入いただき、賛同を得た会員にメールマガジンとして送るもので、現在40名程度に送信していますが、今後のさらなる会員増加にも努めています。

また委員会活動の充実強化のため、仙台東や宇都宮東といった他地域の委員会の役員との情報交換や意見交換会を実施して、問題点の共有や対応策などを伺い、大いに参考にさせていただいています。今後も継続すべく考えていますので、興味をお持ちの皆様からのお声をお願いたします。

また、福島県社会保険委員会連合会の役員会への参加は、平社会保険委員会副会長就任時より機会をもらい、県内各委員会の状況を聞かせただいて

います。社会保険委員の減少により、事業所での選任や入会勧奨等さまざまな問題が報告され、その対応や取組み・好事例の紹介など参考になることばかりで、有意義な時間を過ごしています。

さらに懇親会ではより深い話もたびたび話題になり、貴重な仲間との出会いと捉えています。地元平の委員会にあっても、花見・暑気払い・忘年会は欠かさず開催され、役員の間は強固となつていきます。

たしかにわれわれを取り巻く環境には問題が山積し、その解決が困難なことが多くを占めています。少子高齢化や就労人口の減少など、抜本的改革が断行されなければ、解決の糸口さえ見えないでしょう。だからといって消極的になつていては、活動に悪影響を及ぼしかねません。

身近な仲間と文殊の知恵を出し合い、「今できる」活動を軸に今後を見据えることが大事ではないでしょうか。



桜咲く本社界隈

そのことを肝に銘じ、今後の活動に携わっていきたく思います。

日々業務に精励され奮闘されている全国の社会保険委員の皆様方、今後ますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げます。私の委員会活動報告とさせていただきます。

平社会保険委員会会長 福島県社会保険委員会連合会副会長



令和元年度健康づくりウォーキングにて